

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力のお願

昭和大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

「職域健康診断の縦断データを用いた労働者の疾病予防に関する探索的研究」に関する研究

1. 研究の対象および研究対象期間

2014年4月～2018年3月に「一般財団法人全日本労働福祉協会」が実施した健康診断を受診した方

2. 研究目的・方法

ビッグデータの活用やコラボヘルスといった社会的風潮が後押しとなり、職域における一般健康診断データを用いた研究は増加傾向にあります。未だエビデンスの構築は発展途上にあると言わざるをえません。健康診断の項目の中には科学的根拠が不十分なもの（生活習慣項目など）があり、また様々な項目の組み合わせがもたらす疾病への影響など、検討すべき事項が山積しています。

職域における健康診断は、労働安全衛生法により事業者が実施することが義務づけられており、労働者の健康状態を縦断的に追跡できる重要な健康情報です。より有益な健康診断への発展、ひいては労働者の健康維持・増進のために、数年にわたる健康診断のビッグデータを連結させた大規模縦断研究を実施することは、因果関係に迫る知見の創出において、極めて重要です。

そこで本研究は、提供元である全日本労働福祉協会が2014～2017年度に実施した健康診断のデータを用いて、労働者の疾病予防に関する探索的研究を実施することとしました。

研究期間

「医学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会」承認後、昭和大学医学研究科長の研究実施許可を得てから2024年12月31日まで。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

【基本情報・身体指標】性、年齢、食後時間、身長、体重、腹囲

【問診項目】業務歴、既往歴、投薬・治療状況、生活習慣関連項目

【検査項目】収縮期血圧、拡張期血圧、血液データ

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて対象者さんにご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも対象者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学（医学部衛生学公衆衛生学講座） 氏名：吉本 隆彦（研究責任者）

住所：142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8134